

第1回糸島市土地利用計画審議会の修正一覧

※敬称略

委員名	頁	意見等	対応等（本文黄色網掛け部）
井土	3	「(3)歴史・沿革」で観光都市としての位置づけを記載してはどうか。	文章を追加・修正
井土	4	「(6)交通体系」で「JR 筑肥線の電化、福岡市営地下鉄との～」は、40年前に完了しているため、表記は不要ではないか。	文章を修正
井土	7	「1-4 ④社会経済活動の向上」で「長引く景気の低迷」は近年までの景気回復の動向に合わない。	文章を削除
外山	7	「1-4 ④社会経済活動の向上」7 ページで「～、これらを交通ネットワークで結ぶ～」が「何を」結ぶか不明。また次ページには「交通ネットワークで有機的に結ぶ～」とあり、違いはあるのか。	本文内の交通ネットワークを削除し、次ページの箇条書きに統一。
井土	8	「1-5 地域類型別の市土地利用の基本方向」に観光・レク・交流ゾーンが位置付けられているので、「1-4 市土地利用の基本方針」の中にも、1-4 と 1-5 の連動を考慮し、観光に関する追記をした方が良い。	「1-4 ④社会経済活動の向上」に項目「海岸部や山間部の豊かな自然環境の～」を追記。
松永	10	「(6)観光・レク・交流ゾーン」との記載について、見出しに「レク」という略語にせず、レクリエーションと記載し、「以下、レクとする」という表記にしたほうが良い。	9 ページに（以下、「観光・レク・交流ゾーン」という。）を追記。
池	10	「1-5 (4)森林保全ゾーン」の中で、「漁業関係者をはじめ～」という記載がある。森林の公益的機能の説明のみでは飛躍しすぎている。海と山の関係は、自然的な機能という表記の方が理解しやすい。	「森林の有する水源の涵養などの～」に修正。
池	10	「1-5 (4)森林保全ゾーン」の中で、「林業の担い手不足に起因する～」という記載に関して、林業の担い手不足がボランティア頼みになっているような表現であるため、表記を変更したほうが良い。	上記と一体的に「森林の有する水源の涵養などの～」に修正。
森山	14	「(3)水面・河川・水路」において、「瑞梅寺ダムが建設され、市民の上水道の水源として利用されている。」とあるが、洪水調節のための治水機能に関する記述を追記してほしい。	「～洪水時における治水機能」を追記。
外山	17	「1-6 (6)その他」で、「千如寺などに代表される有名な神社・仏閣が～」は、千如寺は仏閣であるため、神社の名称を追加しないか。	「櫻井神社や」を追記。

松永	19	「1-2 (4)人口」にも共通するが、「2-1 (2)人口想定」について、人口、世帯数等は九州大学の移転や住宅の開発等により、人口構成が大きく変化していると思われる。ファミリー層や子どもの人口増加や留学生による国際化等人口構成が多様化していると思われるため、追加できないか。	少子高齢化は今後も加速していくという人口推計も踏まえながら、子育て世代などの一定の増加が見込めることを記載。
井土	27	「2-2 (5)志摩東部地域」の「また、自然環境と調和のとれた～」の中に、観光の表現を加えたい。	文章を追加。(6)志摩西部地域の表現と調整。
外山	27	「2-2 (5)志摩東部地域」と「2-2 (6)志摩西部地域」で、「コミュニティの維持が困難な～」という表現が異なる。	表現調整。
井土	29	「3-3 地域整備施策の促進」の中に、「九州大学伊都キャンパスの移転～」の記載がある。九州大学の移転は市土のポテンシャル向上の大きな要因であり、観光入込客数の増加等も要因であるため、追記してほしい。	文章を追記。
井土	31	「3-6 (1)」の中で、「その他の自然的・社会的条件を勘案して～」の表現に歴史等を追加し、わかりやすく表現してほしい。	文章を追記。

福岡県関係6課の意見と対応

県担当課	頁	意見等	対応等 (本文黄色網掛け部)
自然環境課	11	「糸島市将来都市構造図 (イメージ図)」の南部の「女岳」の記載位置が「二丈岳」より東に記載されている。「二丈岳」「加茂ゆらりんこ橋公園」「真名子木の香ランド」を含む「観光・レク・交流ゾーン」の位置調整。	指摘のとおり図面修正
自然環境課	26	「2-2 (4)二丈西部地域 ◎土地利用の基本方針」に記載の「緑地保全系の制度活用や自然公園の拡大など森林の保全に・・・」。自然公園法は森林の保全に限定されるものではないため、「自然公園の拡大など」の削除。	「や自然公園の拡大」を削除